

| 2008年講演会開催実績            |             |  |
|-------------------------|-------------|--|
| 講演会名                    | 開催日         | 内 容  |
| e ビジネス異業種交流会<br>第10回講演会 | H20. 12. 16 | 「ジャーナリズムの棲み分け論～テレビ・ネット・新聞の狭間で～」<br>東海大学                |
| e ビジネス異業種交流会<br>第10回講演会 | H20. 12. 16 | 「インターネットで変わる個人投資―外国為替証拠金取引（FX）の現状」<br>NTTスマートトレード(株)   |
| e ビジネス異業種交流会<br>第9回講演会  | H20. 11. 18 | 「電子マネーについて考える―その最新動向と将来への展望―」<br>国立情報学研究所              |
| e ビジネス異業種交流会<br>第9回講演会  | H20. 11. 18 | 「環境問題に対する生態学の役割」<br>(財)地球環境戦略研究機関 国際生態学センター            |
| e ビジネス異業種交流会<br>第8回講演会  | H20. 10. 22 | 「オイルブームに沸く湾岸諸国」<br>(財)中東調査会                            |
| e ビジネス異業種交流会<br>第8回講演会  | H20. 10. 22 | 「ワークパラダイムシフトに対応するワークプレイスラーニング」<br>NTTラーニングシステムズ(株)     |
| e ビジネス異業種交流会<br>第7回講演会  | H20. 09. 30 | 「中国の携帯電話産業：日本への示唆」<br>東京大学 社会科学研究所                     |
| e ビジネス異業種交流会<br>第7回講演会  | H20. 09. 30 | 「インターネットと音楽著作権、JASRACの取組みについて」<br>(社)日本音楽著作権協会（JASRAC） |
| e ビジネス異業種交流会<br>第6回講演会  | H20. 07. 29 | 「最近の生活者のメディア接触行動について」<br>(株)ビデオリサーチ                    |
| e ビジネス異業種交流会<br>第6回講演会  | H20. 07. 29 | 「魔法のいらんどにおけるアイポリスの役割 ～CGMサービスの安全な環境とは～」<br>(株)魔法のいらんど  |
| e ビジネス異業種交流会<br>第5回講演会  | H20. 05. 26 | 「フィールドマイニングによる人間行動・社会現象の理解」<br>大阪大学大学院 経済学研究科          |
| e ビジネス異業種交流会<br>第5回講演会  | H20. 05. 26 | 「ローカルからテレビ放送を考える」<br>放送専門誌「GALAC」                      |
| e ビジネス異業種交流会<br>第4回講演会  | H20. 04. 15 | 「『中小のお店が蘇る！殿様ブランディング』に見るブランド論の本質」<br>アイデア・クリエイター       |
| e ビジネス異業種交流会<br>第4回講演会  | H20. 04. 15 | 「ニューメディア『誤算』の構造」<br>朝日新聞社                              |
| e ビジネス異業種交流会<br>第3回講演会  | H20. 03. 17 | 「ホンダテレマティクス『インターナビ・プレミアムクラブ』の取り組み」<br>本田技研工業           |
| e ビジネス異業種交流会<br>第3回講演会  | H20. 03. 17 | 「ケータイ世代と携帯サイトの『本当の』姿」<br>ケータイ・ライター                     |
| e ビジネス異業種交流会<br>第2回講演会  | H20. 02. 13 | 「ブロッガー・リレーションズ」<br>(株)カレン                              |
| e ビジネス異業種交流会<br>第2回講演会  | H20. 02. 13 | 「グローバル化時代の情報産業の課題」<br>ITコーディネータ協会                      |
| e ビジネス異業種交流会<br>第1回講演会  | H20. 01. 30 | 「IPv6 と IPv4 の混在ネットワークの管理」<br>福井大学                     |
| e ビジネス異業種交流会<br>第1回講演会  | H20. 01. 30 | 「感じる眼・考える眼―フェルメールの作品世界を探る」<br>目白大学                     |